



第7次福島県総合教育計画

個人と社会のWell-being(一人一人の多様な幸せと社会全体の幸せ)の実現
学びの変革推進プラン

- 1 「学びの変革」によって資質・能力を確実に育成する
- 2 「学校の在り方の変革」によって教員の力、学校の力を最大化する
- 3 学びのセーフティネットと個性を伸ばす教育によって多様性を力に変える土壌をつくる
- 4 福島で学び、福島に誇りを持つことができる「福島を生きる」教育を推進する
- 5 人生100年時代を見通した多様な学びの場をつくる
- 6 安心して学べる環境を整備する

特別支援教育の充実

特

◎ 連続性のある多様な学びの場の推進

- 学校(園)における特別支援教育の理解推進と教員の専門性の向上を目指した支援
- 学校(園)における就学の仕組みや合理的配慮への理解促進に向けた支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実

- 本人と保護者の意向に基づく「個別的教育支援計画」の作成と評価に向けた支援
- 幼・小・中・高における「個別的教育支援計画」の活用及び進級や進学時の引継に向けた支援
- 個別的教育支援計画に基づく、自立活動の授業の充実に向けた支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

幼児教育

幼児教育の充実と幼小連携の推進

◎ 幼児の主体的な活動としての遊びの充実

- 幼児が主体的に試行錯誤したり考えたりする遊びの充実と環境構成や教師の関わりについての支援
- 「幼児期運動指針」に基づく、主体的な遊びを中心とした身体活動の確保に向けた支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 幼小連携の取組の推進

- 幼小の相互理解と架け橋期のカリキュラムの整備推進に向けた支援
- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の理解と実践のための支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

小学校 中学校



資質・能力の育成と学力向上

◎ 学びの「見取り」と「価値付け」

- 「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び、協働的な学び」の実現のための支援
- 各種学力調査のエビデンスに基づく指導改善と学校の組織的な取組の充実を支える支援
- 情報活用能力の育成のための支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

学



交流・連携

高等学校

- ◎ 自己指導能力の育成を目指した生徒指導の充実
- ◎ キャリア教育の視点に立った進路指導の推進
- ◎ 一人一台端末等ICTを活用した学びの変革

【学びの変革】

全ての子どもに必要な資質・能力を育成するため、一方通行の画一的な授業から、**個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学び**への変革を推進します。

【授業改善3つのポイント】

教師が「話す」授業から、教師が「みる」「きく」「つなぐ」授業への授業改善を推進します。



県南教育事務所
ホームページ

健康マネジメント能力の育成

健

◎ 健康の保持増進を図る保健教育

- 「オンライン版自分手帳」の有効活用への支援
- 自己の健康課題(特に肥満)の解決に向けた取組への支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 体力の向上と運動習慣の定着

- 「ふくしまっ子児童期運動指針」や各校の体力向上推進計画に基づく組織的な実践への支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 食育の推進

- 食に関する指導の全体計画の活用

【数値目標】(県南調査)3.5以上



生徒指導と道徳教育の充実

心

◎ 誰一人取り残されない 学びの場・居場所の保障

- 個々のニーズに応じた多様な学びの機会の確保と、「居場所づくり」が組織的・継続的に行われるための支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 学校教育全体で取り組む 道徳教育の推進

- 家庭や地域との連携、別業の活用、道徳教育推進教師を中心とした組織的な道徳教育推進への支援

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 教職員の服務・勤務の確立と適正な人事管理

- キャリアステージに応じた適切な人事評価の実施と効果的な助言・支援
- 働き方改革の推進

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 地域と共にある学校づくりと関係機関との連携強化

- 経営方針や学校評価の保護者、地域住民への広報促進
- 学校運営協議会等による学校、保護者、地域の連携促進

【数値目標】(県南調査)3.5以上

◎ 学校事故防止の徹底と不祥事の絶無

- 不祥事防止に関する教職員の対話促進や校内服務倫理委員会の活性化等に関する指導助言
- 「信頼される学校づくりを職場の力で」の活用推進

【数値目標】(県南調査)3.5以上

学校教育を支える基盤づくり

基